

令和7年
9月号

太陽の都 だより

発行所●医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 右近

行事報告

☆「かき氷」

八月六日～八月八日の三日間、デイケアでかき氷のご提供をさせて頂きました。かき氷の機械を手配し、その場で氷を削る事で昔懐かしの縁日をイメージし、シロップもイチゴ・メロン・ラムネ・レモン等の四種をご用意し、好きな味を選んで頂きました。やはり、イチゴが一番人気で、総数の7割を占めており、次にメロンが人気でした。縁日は人も多く、なかなか行くことが出来ない為、デイケアの皆様にはとても喜んで頂けましたので、職員もその笑顔に癒されました。「やっぱり夏と言ったらこれだね」「頭がキーンする」「昔を思い出すなあ」など、多数のコメントも頂く事ができました。



☆「板橋花火大会」

八月二日（土）、六十六回目となる板橋花火大会が開催されました。昨年はトラブルにより途中で中止となってしまいましたが、今年是最後まで大きな問題もなく花火が打ちあがったようです。当施設も開設して二十七年となり、以前は当施設の屋上から綺麗な花火が見ることができましたが、近年、背の高い建物も増えてしまい屋上からしっかりと見ることはできなくなっていました。それでも、安全面に配慮し、「ご希望のあった方は屋上にご案内し短時間ではあります、花火大会を楽しんで頂いております。昔に比べて夏の暑さは厳しくなり、日の沈んだ夜でも長時間外にいると体調を崩してしまいそうになる為、ご入所されている皆様の体調に配慮しご案内させて頂きました。



☆「十五夜」

日本の秋の風物詩ともいえるのが「十五夜」お月見です。「中秋の名月」とも言ったりもします。十五夜は月の満ち欠けで日にちを決めていた旧暦で七ヶ月が秋であったため、その真ん中の八月十五日の満月を、「中秋の名月」「十五夜」とし、作物の収穫を感謝していたようです。十五夜のお月見は、美しい月を鑑賞しながら、秋の豊作を願い、収穫に感謝する意味があるのだと言えます。太陽の動きを基準にしている現在の新暦だと、旧暦の八月十五日は九月七日、十月八日頃にあたります。ただ、これだけ幅があると大変なこともある為、十五夜に関連するイベントは九月十五日に固定される場合もあります。太陽の都も十五夜のイベントに向け、

ある物を作成し展示予定ですので楽しみに。



博栄会グループニュース

「赤羽中央総合病院附属クリニック
「歯科・口腔外科のご紹介」

日頃より、太陽の都クリニックをご利用いただきありがとうございます。

現在、博栄会グループ全体で口腔ケア・口腔内衛生の強化 に力を入れております。

- ・ 入れ歯が合わない。
- ・ 歯が痛い。
- ・ 歯磨きがうまくできない。

など、歯に関する事でお困り事はございませんか？歯に関するお悩みがあればぜひ、赤羽中央総合病院附属クリニック歯科・口腔外科にご相談ください。

事前予約でお待たせする事なく、お悩み解決致します！予約も簡単。左記のQRコードからご予約も可能、もちろんお電話での予約も可能です。詳しいお話を聞きたい方、ご不明点などがございましたら、「太陽の都」事務の右近までお声かけ下さい。

TEL (03) 3558-8881 (代表)

クリニック歯科

TEL (03) 3902-1555 (代表)

ご予約サイト



<近況報告>

様・御家族様

担当 _____